

2012年度 日本動物行動学会賞 受賞者 (2012年 11月 24日 受賞)

区分 (1) 動物の行動に関する新たな現象の発見

細川 貴弘 氏「カメムシ類における腸内共生細菌の垂直伝播行動に関する研究」
受賞理由

細川貴弘氏の研究は、カメムシ類を対象として、産卵時に母親が卵のそばに置くカプセルから子が共生微生物を得ているという現象および母親の肛門からの分泌物を幼虫が食べることにより共生微生物を得ているという現象を扱い、共生微生物とホストの行動の関係を通して、共生微生物を介した親子間および兄弟姉妹間関係について新たな発見をもたらしました。

注) 業績の表題について

2013年度以前の日本動物行動学会賞では「業績内容をあらわす表題」の記載・申告が応募時に求められていませんでした。この度の公開 (2016年2月) にあわせて、2010-2012年の行動学会賞については、受賞者ご本人にあらためて表題をつけていただきました。